

# 平成20年3月期 決算

平成19年4月1日 ～ 平成20年3月31日

〈 訂正資料 〉

1. (1頁)『1. 20年 3月期の連結業績 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)』

(1)連結経営成績

	<訂正前>		<訂正後>	
	売上高		売上高	
	百万円	%	百万円	%
20年 3月期	12,387,908	7.2	11,729,082	1.5
19年 3月期	11,556,787	10.5	11,556,787	10.5

	<訂正前>		<訂正後>	
	営業利益率		営業利益率	
	%		%	
20年 3月期	2.1		2.3	
19年 3月期	2.3		2.3	

2. (1頁)『3. 21年 3月期の連結業績予想 (平成 20年 4月 1日 ~ 平成 21年 3月 31日)』

通 期	<訂正前>		<訂正後>	
	売上高		売上高	
	百万円	%	百万円	%
	12,800,000	3.3	12,800,000	9.1

3. (3頁)『経営成績及び財政状態』

当期の連結業績

<訂正前>

当期の売上高は、原油価格の上昇及び権益保有油田の生産量増加に伴う原油取扱数量増、並びに㈱日本アクセスの連結子会社化（前年度第1四半期末に連結子会社化し、前年度第2四半期より連結法による損益取込を開始）に伴う増加等により、前期比 8,311億円（7.2%）増収の 1兆3,879億円となりました。

<訂正後>

当期の売上高は、原油価格の上昇及び権益保有油田の生産量増加に伴う原油取扱数量増、並びに㈱日本アクセスの連結子会社化（前年度第1四半期末に連結子会社化し、前年度第2四半期より連結法による損益取込を開始）に伴う増加等により、前期比 1,723億円（1.5%）増収の 1兆7,291億円となりました。

4. (5頁)『主要な経営指標等の推移』

【 連 結 】		<訂正前> (単位:億円)	<訂正後> (単位:億円)
		平成 19 年度	平成 19 年度
売 上 高	中 間 期	58,857	57,097
	通 期	123,879	117,291

5. (17頁)『平成20年度通期の業績見通し』

平成20年度通期の連結業績見通し

科 目	<訂正前>	<訂正後>
	19年度実績	19年度実績
売 上 高	12.4兆円	11.7兆円

6. (19頁)『連結損益計算書<未監査>』

＜訂正前＞		＜訂正後＞	
科	目	科	目
＜略＞ (売上高：当 期 12,387,908百万円 前 期 11,556,787百万円)		＜略＞ (売上高：当 期 11,729,082百万円 前 期 11,556,787百万円)	

7. (20頁)『連結損益計算書の補足説明』

＜訂正前＞					
売 上 高	(単位：億円)	19年度	18年度	増 減	
売 上 高		123,879	115,568	+ 8,311	P.29-30「オペレーティングセグメント情報」参照
(売上総利益率)		(8.0%)	(7.9%)	(+ 0.2%)	期中為替変動に伴う影響額約△80

＜訂正後＞					
売 上 高	(単位：億円)	19年度	18年度	増 減	
売 上 高		117,291	115,568	+ 1,723	P.29-30「オペレーティングセグメント情報」参照
(売上総利益率)		(8.5%)	(7.9%)	(+ 0.6%)	期中為替円安による影響額約△170

8. (29頁)『連結財務諸表に関する注記事項<未監査>』

オペレーティングセグメント情報

当期（平成19/4～平成20/3）

	＜訂正前＞			＜訂正後＞		
	(単位：百万円)			(単位：百万円)		
	金 属・ エネルギー	…	連 結	金 属・ エネルギー	…	連 結
売上高：						
外部顧客に 対する売上高	3,829,107	…	12,387,908	3,170,281	…	11,729,082
セグメント間 内部売上高	322	…	—	322	…	—
売上高合計	3,829,429	…	12,387,908	3,170,603	…	11,729,082

前期比増減額

	＜訂正前＞			＜訂正後＞		
	(単位：百万円)			(単位：百万円)		
	金 属・ エネルギー	…	連 結	金 属・ エネルギー	…	連 結
売上高：						
外部顧客に 対する売上高	809,120	…	831,121	150,294	…	172,295
セグメント間 内部売上高	△291	…	—	△291	…	—
売上高合計	808,829	…	831,121	150,003	…	172,295

9. (30頁)『オペレーティングセグメント情報の補足説明』

＜訂正前＞					
売 上 高	(単位：億円)	19年度	18年度	増 減	主たる増減要因
：		：	：	：	：
金属・エネルギー		38,291	30,200	+8,091	資源価格上昇の影響に加え、権益保有油田の生産量拡大等により増収
：		：	：	：	：
計		123,879	115,568	+8,311	

<訂正後>

売 上 高	(単位:億円)	19年度	18年度	増 減	主たる増減要因
：	：	：	：	：	：
金属・エネルギー		31,703	30,200	+1,503	資源価格上昇の影響に加え、権益保有油田の生産量拡大等により増収
：	：	：	：	：	：
計		117,291	115,568	+1,723	

10. (31頁)『連結売上高補足情報』

<訂正前>

(単位:億円)

	19年度 金 額	18年度 金 額	増 減 金 額 ( 増 減 率 )
金属・エネルギー	38,291	30,200	8,091 ( 26.8%)
金 属	4,979	5,516	△ 537 ( △ 9.7%)
エ ネ ル ギ ー	33,312	24,684	8,628 35.0%

為替変動の売上高への影響 (試算)

<為替による増加>

輸 入	約 △160 億円
輸 出	約 △ 90 億円
海 外	約 170 億円
合 計	約 △ 80 億円

1円当たりの売上高変動額の試算

売上高変動額 1円の円高で約490億円/年の減少

<訂正後>

(単位:億円)

	19年度 金 額	18年度 金 額	増 減 金 額 ( 増 減 率 )
金属・エネルギー	31,703	30,200	1,503 ( 5.0%)
金 属	4,979	5,516	△ 537 ( △ 9.7%)
エ ネ ル ギ ー	26,724	24,684	2,040 8.3%

為替変動の売上高への影響 (試算)

<為替による増加>

輸 入	約 △160 億円
輸 出	約 △ 90 億円
海 外	約 80 億円
合 計	約 △170 億円

1円当たりの売上高変動額の試算

売上高変動額 1円の円高で約440億円/年の減少